

情報提供日：令和2年6月5日

<新型コロナウイルス>茨城県版コロナ対策方針がステージ1へ緩和されることを受けて 市民に向けた龍ヶ崎市長コメント

本日6月5日、茨城県の発表により、6月8日からステージ1へ対策の緩和が示されたことを受け、龍ヶ崎市長から市民の皆さまに向けた市長コメントを发出了したので、お知らせします。

■龍ヶ崎市長 中山 一生 コメント

龍ヶ崎市民の皆さん、龍ヶ崎市長の中山です。

新型コロナウイルス感染拡大阻止のための、新しい生活様式を徹底してくださった市民の皆さんや、事業者の皆さんのお力で、龍ヶ崎市では4月25日以来40日余り、茨城県でも5月5日以来およそ1か月、新たな感染者が報告されていません。改めて、皆さんに深い敬意を表するとともに、心から感謝申し上げます。

6月8日から、茨城県版コロナ対策指針を、ステージ1に緩和すると、県から発表がありました。龍ヶ崎市としても、たつのごアリーナやたつのごフィールド等の体育施設、市民健康の森のドッグラン、龍ヶ岡公園の大型コンビネーション遊具等につき、中央図書館、歴史民俗資料館も、一部に利用制限等が残るものの既に利用を再開しています。その他の施設についても、同様に一部に利用制限がありますが、8日以降順次再開してまいります。

同じ8日には、市内の小中学校も、通常登校・通常授業が再開します。再開後も、毎朝の検温、マスクの着用、こまめな手洗い、密集・密着しない生活習慣の定着等について児童生徒への指導を行うとともに、教室の換気や共用部分の消毒、トイレの混雑防止等に取り組みながら、感染防止に向けた「新しい学校生活様式」の普及に努めてまいります。

今後は、児童生徒の「学びの保障」の観点から、夏休みの短縮のほか、今年度の特例措置として学習期間の変更を反映した2学期制を採用するなど、授業時数を確保するための対策を講じてまいります。また、対策を講じてもおお感染リスクの可能性が高い学習活動、例えば、密閉状態での歌唱指導や調理実習、運動会や文化祭、修学旅行といった児童生徒が密集して長時間活動する学校行事等については、見直しが必要となることも想定されます。

新型コロナウイルス禍の中での学校再開に、保護者の皆さんをはじめ、市民の皆さんには、子どもたちの見守りや、学校運営に対してのご理解、ご協力をお願いいたします。

現在、龍ヶ崎市議会では、令和2年第2回定例会が6月12日までの日程で開会し、第3弾の経済支援策をはじめご審議をいただいています。その後も、市独自策を含め、国、県とも連動し、第4弾の支援策の検討も進めています。

私たちが、警戒すべきは人ではなく、ウイルスであり、良識に従い冷静に対応していかなくてはなりません。学校をはじめ、社会経済の動きを持続可能性の高いものとしていくためには、なお一層の感染拡大防止の徹底が求められます。第2波を想定し、その波と、市民生活や社会経済への影響を低く抑えていくために、定期的な手洗い、マスクなどによる咳エチケットはもちろん、「新しい生活様式」を徹底し、引き続き新型コロナウイルス感染拡大阻止に力を合わせてまいりましょう。

担当課	龍ヶ崎市新型コロナウイルス感染症対策本部 広報班(担当:シティセールス課) 担当者:関口(せきぐち) 連絡先:0297-60-1523(直通)
-----	---